

第114期 株主通信

2013年4月1日から 2014年3月31日まで

世界に 未来に
ネット トクギ
の特の特技

NGK **NTK**
スパークプラグ ニューセラミック

日本特殊陶業株式会社

証券コード: 5334

トップメッセージ

日特進化論 順調に折り返し

株主の皆様には、平素よりご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社は一昨年末までの非常に厳しい円高環境の中で、生産性の向上や原価低減などを推し進め、体質強化に努めてきました。2014年3月期についてはその効果が現れ、さらに為替も円安に推移したことから前期比で大幅に業績が改善しました。

当社は2020年のあるべき姿として「ものづくり企業」「高収益率企業」「発展的企業」「人“財”企業」を掲げ、その実現のためのプロセスとして3年ごとに「深化」「新化」「進化」と3つのステージに分けた「日特進化論」を2011年3月期に策定し、2014年3月期は新しく生まれ変わるための準備期間としての「新化」の初年度を終えました。「新化」の3年は、最終ステージである「進化」の3年で当社が加速度的に発展していくための非常に重要な位置付けとなります。

新しくなるためには、新製品や新ビジネスを立ち上げることももちろん重要ですが、根幹となるビジネスの強化も重要となります。強い自動車関連事業の収益を最大化し、そこで得た利益を新規事業の創出のために使っていくという環境づくりを目指していきます。岐阜県可児市に建設した日特スパークテック東濃の二野本社工場もNo.1メーカーの地位を揺るぎ無いものとするための重要な取り組みのひとつです。

また半導体関連事業における(株)イースタンとの協業は、当社にとっては新たなチャレンジであり、新しいビジネススタイルを確立するための一歩を踏み込みました。

今後も強い自動車関連事業の収益を最大化するため、攻めの投資を継続しつつ、新たな挑戦を行いながら、「日特進化論」を推し進めてまいります。



地点へ到達

オンリー1であり、ナンバー1企業へ

当社が世界で存在感を高めるカギは「ものづくり力」であると考えています。過去の成功体験の延長線上の「ものづくり」では低価格で攻勢に出る新興国メーカーに勝てません。そのため、製造現場のみならず、間接部門の生産性向上をさらに推し進め、新たな付加価値の提案を実行することで新しい「ものづくり」を達成してまいります。

当社は「セラミック」を核とした、「メタル」「オーガニック」など異種材との組み合わせにより、お客様のご要望に対応し、最適・最善な機能部品を提供していくことで、「オンリー1であり、ナンバー1企業」を目指します。

これを実現するために、「自動車関連事業のさらなる強化」「赤字事業の撤退、再構築」「新規事業の立ち上げ」という目標に向かって全社員がベクトルを合わせ、改革を断行していきます。

2015年3月期は「日特進化論」において、ちょうど折り返し地点となります。日特進化論後半戦に向けてさらにアクセルを踏みこみ、世界中の皆様に真の価値を提供できるよう努めていきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

代表取締役
取締役社長
社長執行役員

尾堂 真一

● 長期経営計画『日特進化論』の全体像



トピックス

に の 二野工場稼働!

当

社主力製品であるスパークプラグの絶縁体の生産拠点として、今後、世界一の絶縁体工場を目指す「日特スパークテック東濃 二野本社工場」が2014年4月から稼働を始めました。新興国を中心に拡大する需要に対応するための大きな一歩です。竣工式で社長の尾堂真一は「旺盛な需要に対応し、今後も圧倒的な強さを誇れるよう全力を尽くしてまいります。」と挨拶し、拡大への意気込みを語りました。

また同工場は「人と環境にやさしい環境配慮型エコファクトリー」をコンセプトに、焼成工程などで省エネラインを構築し、工場全体でCO₂排出量20%削減を目指していきます。
今後も各生産拠点で必要な能力アップについて、時期を逃さず実施するとともに、グローバルネットワークでの効率運営を目指し、自動車関連事業の収益を最大化していきます。



資本・業務提携先の(株)イースタンで FCBGA量産品を初出荷

2

014年4月、資本・業務提携先の(株)イースタンで、当社が委託したパッケージ基板の量産品が初出荷となりました。2013年2月に提携を結び、(株)イースタンの中大塩工場の改修を行い、順次生産移管、お客様からの認定作業を進め、無事に初出荷を迎えることができました。これを皮切りに、さまざまなお客様へ量産出荷が開始されます。

今後も当社の持つ微細化技術などの強みと(株)イースタンの持つ超薄板加工技術、製造技術といった強みを融合させることによって、成長市場であるスマートフォン・タブレット市場での優位性を確立し、競争力のある製品を提供することで、企業価値向上を目指していきます。



(株)イースタン中大塩工場

新卒学生向け採用広告を強化!

本冊子の表紙にもなっている「日特の特技」。この広告を新聞や駅でご覧になった方もいらっしゃるのではないのでしょうか?

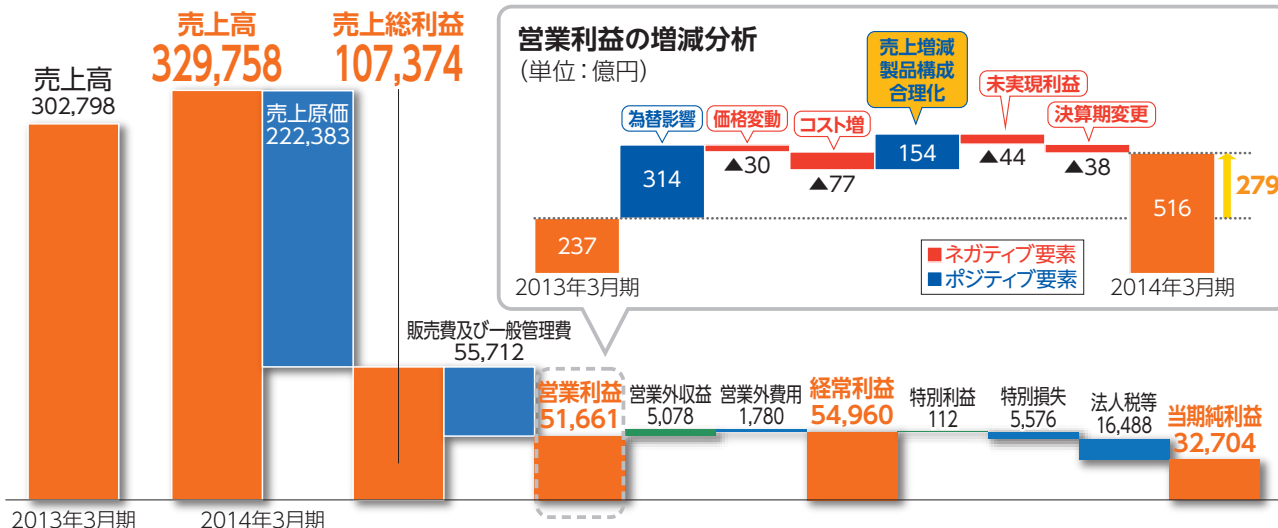
2013年12月から2014年1月にかけて学生をターゲットにした採用広告を全国に展開しました。当社にとって必要な人材を効果的に確保するという目的もありますが、「会社」という存在が非常に身近になる「就職活動中の学生」にターゲットを絞って広告を展開し、当社への印象づけ・興味づけを行いました。学生以外の方々にも幅広く当社の存在・名前・イメージを知って頂くことで、将来的な企業認知の向上につなげることを目的としています。



財務状況

連結業績ハイライト

(単位：百万円)



※上記グラフは少数株主利益(303百万円)の表示を省略しております。

主要な事業基盤である自動車関連事業では北米や新興国を中心に販売が堅調に推移したことに加え、為替相場で円安が進んだことが売上高の増加に寄与しました。

POINT

売上高は4期連続の増収、営業利益は3期ぶりの増益、経常利益は2期連続の増益、当期純利益は2期ぶりの増益となりました。なお、経常利益は過去最高を更新しております。

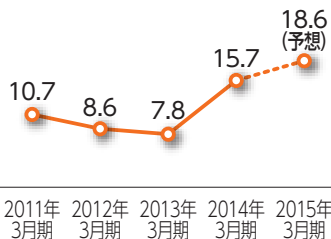
次期予想

(単位：百万円)

2015年3月期

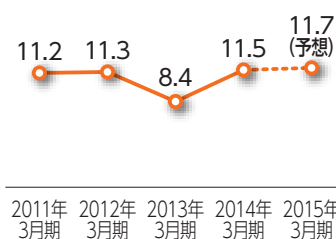
売上高	334,000
営業利益	62,000
経常利益	64,000
当期純利益	40,500

売上高営業利益率 (単位：%)



ROE

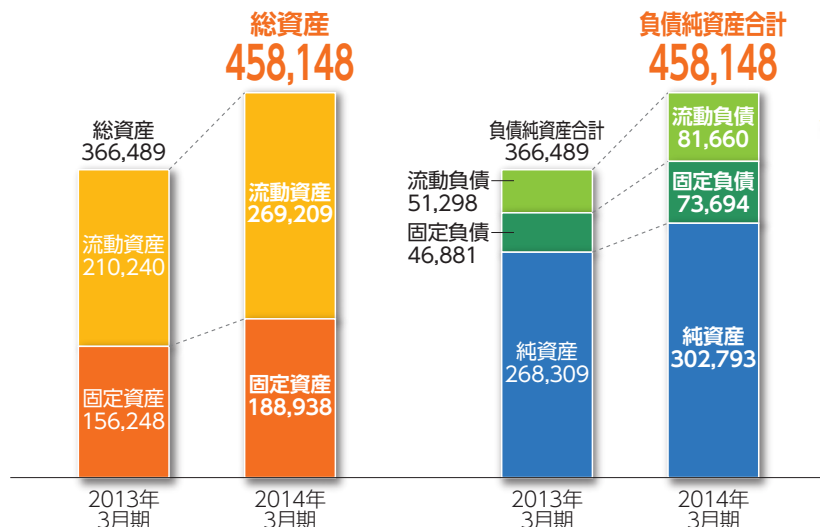
(単位：%)



※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表

(単位：百万円)



POINT

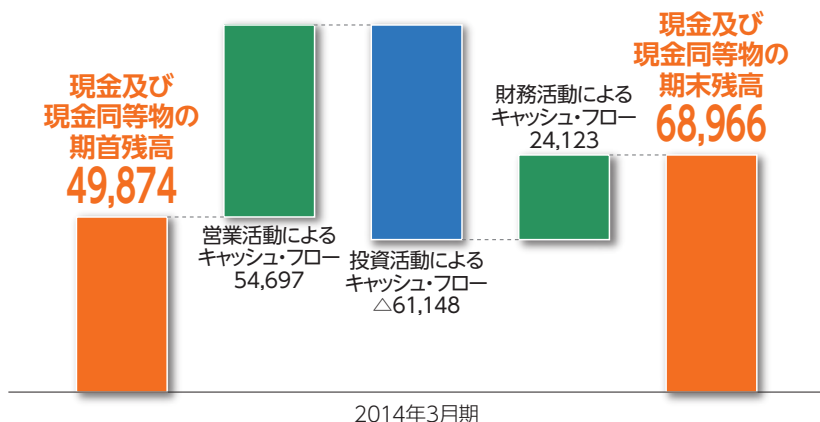
主力の自動車関連事業は2020年の需要増を視野に入れたグローバル生産体制の構築に向け、積極的に投資を行い、利益の最大化を目指しております。この方針のもと、安定した財務基盤による成長戦略を確保するため、2014年3月期は社債の発行や銀行借入などにより、300億円の資金調達を行いました。

POINT

当社は株主の皆様への利益還元を経営における最重要政策のひとつとして認識しております。このような考え方のもと業績改善による増益を考慮し、年間配当金につきましては28円に増配とさせていただきます。なお、2015年3月期につきましては年間32円を予定しております。

連結キャッシュ・フローの概要

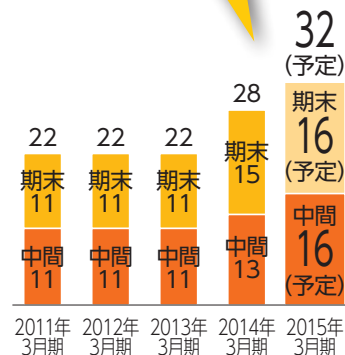
(単位：百万円)



※上記グラフは現金及び現金同等物に係る換算差額(1,419百万円)の表示を省略しております。

配当金

(単位：円)



詳細は当社WEBサイトの投資家情報ページでもご覧いただけます。

<http://www.ngkntk.co.jp/ir/index.html>

セグメント別 業績の概要

自動車関連事業

自動車関連

売上高 **2,718**億円
営業利益 **588**億円

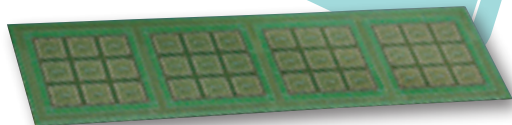
新車組付用製品も補修用製品も北米や新興国を中心に販売が堅調に推移し、為替相場では円安が進み、売上高の増加に寄与しました。これらの堅調な需要に対応すべく国内子会社に新工場を立ち上げる準備を進め、また海外にも新会社を設立し、増産体制の整備を進めてきました。この結果、前期と比べ売上高は9.3%アップの2,718億34百万円、営業利益は77.6%アップの588億93百万円となりました。



半導体関連

売上高 **297**億円
営業損失 **87**億円

ICパッケージにおいて携帯電話用、パソコンCPU用とも客先在庫調整などにより需要が伸び悩みました。一方、収益面では生産性の向上や原価低減など合理化活動を行い、改善に努めてきました。また、一部のICパッケージ生産において、国内生産委託先への製造移管及び海外生産委託先への商権譲渡を進めてきました。この結果、前期と比べ売上高は5.2%アップの297億13百万円、営業損失は87億10百万円(前期は96億77百万円の営業損失)となりました。

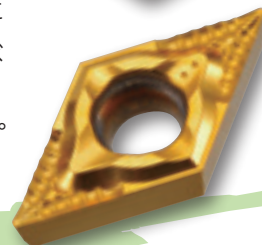
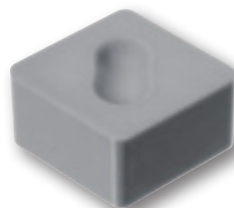


テクニカルセラミックス関連事業

セラミック関連

売上高 **244**億円
営業利益 **14**億円

工作機械向けの製品出荷は、自動車部品加工用を中心に堅調に推移しました。また産業用機器向けでは、半導体製造装置用製品の販売が堅調に推移しました。この結果、前期と比べ売上高は10.9%アップの244億61百万円、営業利益は765.1%アップの14億60百万円となりました。



※他に、「その他」の区分として、売上高37億48百万円、営業利益18百万円があります。

07 ※記載金額はすべて連結ベースで表示しております。

サッカーJ2リーグ『FC岐阜』のトップパートナーに

FC岐阜が本拠地を置く岐阜県に、(株)神岡セラミック、NTKセラミック(株)、(株)日特スパークテック東濃の3つのグループ会社を有し、地域の皆様には多大なるご支援を頂いています。さらに今後は世界一の絶縁体工場となる(株)日特スパークテック東濃の二野本社工場の稼働により岐阜県との結びつきが強くなります。このような背景から地域社会に貢献したいという思いを持ち、サッカーJ2リーグ『FC岐阜』とオフィシャルパートナー契約を締結しました。

今後は当社のグループ会社を含めた全従業員が一丸となって、FC岐阜を盛り上げていきます。



約3,700名のご参加!!



無料のファミリーミュージカルを開催

2012年7月よりネーミングライツを取得している日本特殊陶業市民会館(名古屋市)にて、2013年12月に無料のファミリーミュージカルを開催しました。当日は、東日本大震災で被災され名古屋で避難生活を送っている方々や児童養護施設の子どもたち、地域の方々を招待し、おおいに盛り上がりました。

今後も地域の皆様に恩返しができるよう、このようなイベントを企画していきます。

地域への
恩返し ～日特のCSR～

役員紹介

(2014年6月27日現在)

取締役



代表取締役
取締役社長
社長執行役員
尾堂 真一



代表取締役
取締役副社長
副社長執行役員
大島 崇文



代表取締役
取締役副社長
副社長執行役員
柴垣 信二



取締役
副社長執行役員
河尻 章吾



取締役
専務執行役員
中川 武司



取締役
常務執行役員
小磯 英之



取締役
常務執行役員
大川 哲平



社外取締役
大瀧 守彦



社外取締役
安井 金丸

監査役



常勤監査役
浅井 正美



常勤監査役
松成 慶一



社外監査役
佐尾 重久



社外監査役
増田 健一

執行役員



常務執行役員
飯見 均



常務執行役員
濱田 隆男



常務執行役員
河合 忠男



常務執行役員
奥山 雅彦



執行役員
鈴木 隆博



執行役員
中西 寿



執行役員
川合 尊



執行役員
成田 宜隆



執行役員
天野 孝三



執行役員
石田 昇



執行役員
山崎 耕三



執行役員
時岡 伸行



執行役員
松原 佳弘



執行役員
小島 多喜男

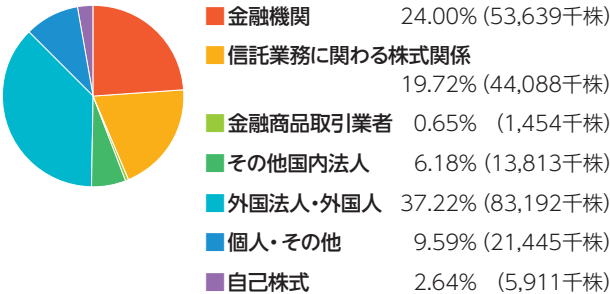
株式データ (2014年3月31日現在)

資本金 478億69百万円
発行可能な株式の総数 390,000,000株
発行済み株式の総数 223,544,820株
株主数 10,070名
大株主

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	19,788	9.09
第一生命保険株式会社	16,752	7.70
明治安田生命保険相互会社	13,794	6.34
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	11,667	5.36
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	9,482	4.36
株式会社三菱東京UFJ銀行	6,541	3.01
全国共済農業協同組合連合会	6,138	2.82
野村信託銀行株式会社(投信口)	4,126	1.90
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社トヨタ自動車口	3,929	1.81
日本生命保険相互会社	3,563	1.64

当社は、2014年3月31日現在自己株式を5,911千株保有していますが、上記大株主から除外しております。
持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

所有者別持株比率



事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京・名古屋(第1部)
電子公告により行います。
公告掲載URL <http://www.ngkntk.co.jp/koukoku/>
(ただし、事故やその他のやむを得ない事由によって
電子公告による公告をすることができない場合は、
日本経済新聞および中日新聞に掲載いたします。)

- (ご注意)
- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 - 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、三菱UFJ信託銀行証券代行部へお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行の全国本支店にでもお取次ぎいたします。
 - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店にお問い合わせください。

NGK NTK
スパークプラグ ニューセラミック
日本特殊陶業



事業内容や財務情報の詳細は
当社WEBサイトをご参照ください。

<http://www.ngkntk.co.jp/>



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

